

●香川県告示第476号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成19年10月12日

香川県知事 真 鍋 武 紀

1 申請の概要

(1)申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

高松市屋島西町305番地

協和化学工業株式会社 取締役社長 松島 慶三

(2)事業場の所在地及び名称

坂出市林田町4035番地

協和化学工業株式会社 坂出工場

(3)特定施設に関する事項

ア 設置しようとする特定施設

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	①真空回転ろ過機 13 t/日 1基 ②フィルタープレス 38 t/日 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可年月日	
	工事完成予定年月日	工事着手より3月	
	使用開始予定年月日	工事完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①7～11、②7～12	①7～11、②7～12
	生物学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	浮遊物質 (mg/l)	300	500
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①180、②550(1基当たり)	①220、②650(1基当たり)

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する遠心分離機	
能	力	20m ³ /h 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可年月日	
	工事完成予定年月日	工事着手より3月	
	使用開始予定年月日	工事完成日	

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	7~12	7~12
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	浮遊物質 (mg/l)	60	100
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		180(1基当たり)	220(1基当たり)

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する海水マグネシア製造施設のうち、沈でん施設	
能	力	シクナー 29 t/日 3基	
工期等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	7~11	7~11
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	1.2	3
	化学的酸素要求量 (mg/l)	1.2	3
	浮遊物質 (mg/l)	10	20
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		1,800	2,300

種	類	医薬品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	フィルタープレス 2 t/日 1基	
工期等	工事着手予定年月日	許可年月日	
	工事完成予定年月日	工事着手より3月	
	使用開始予定年月日	工事完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出さ	項目	通常	最大

れる汚 水等の 汚染状 態	水素イオン濃度	7~11	7~11
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	浮遊物質 量 (mg/l)	300	500
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		30	70

イ 変更しようとする特定施設

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	①真空回転ろ過機 15 t/日 1基 ②真空回転ろ過機 13 t/日 1基 ③フィルタープレス 24 t/日 1基 ④フィルタープレス 17 t/日 1基 ⑤真空回転ろ過機 6 t/日 1基 ⑥真空回転ろ過機 7.5 t/日 3基 ⑦フィルタープレス 26 t/日 1基 ⑧フィルタープレス 17 t/日 1基 ⑨フィルタープレス 16 t/日 1基 ⑩フィルタープレス 24 t/日 1基 ⑪フィルタープレス 24 t/日 1基 ⑫フィルタープレス 23 t/日 1基 ⑬真空回転ろ過機 7 t/日 3基 ⑭真空回転ろ過機 9 t/日 1基 ⑮フィルタープレス 9 t/日 1基	
工	工事着手予定年月日	既設	
期	工事完成予定年月日	既設	
等	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの 使用時間		連続24時間使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①②③⑤⑦⑧⑩⑪⑫⑭⑮ 7~11、④⑥⑨⑬ 7~12	①②③⑤⑦⑧⑩⑪⑫⑭⑮ 7~11、④⑥⑨⑬ 7~12
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	浮遊物質 量 (mg/l)	①②③④⑤⑦⑧500 ⑥⑬⑭80、⑨⑩⑪⑫⑮300	①②③④⑤⑦⑧1,000 ⑥⑬⑭200、⑨⑩⑪⑫⑮500

	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)	①200、②180、③230、④250 ⑤70、⑥483.3(1基当たり) ⑦255、⑧730、⑨440、⑩280 ⑪310、⑫275、⑬483.3(1基 当たり)、⑭250、⑮130	①410、②220、③280、④310 ⑤140、⑥783.3(1基当たり) ⑦300、⑧925、⑨550、⑩600 ⑪590、⑫510、⑬783.3(1基 当たり)、⑭500、⑮160	

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する海水マグネシア製造施設のうち、沈でん施設	
能	力	①シクナー 200m ³ /h 2基 ②シクナー 200m ³ /h 1基 ③シクナー 200m ³ /h 3基 ④シクナー 600m ³ /h 1基 ⑤シクナー 200m ³ /h 1基 ⑥シクナー 600m ³ /h 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出さ れる汚 水等の 汚染状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①③④⑤⑥7~11、②7~13	①③④⑤⑥7~11、②7~13
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	①②⑤3、③④⑥1.2	①②⑤10、③④⑥3
	化学的酸素要求量 (mg/l)	①②⑤3、③④⑥1.2	①②⑤10、③④⑥3
	浮遊物質量 (mg/l)	①②③⑤⑥10、④20	30
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)	①259.5(1基当たり) ②700 ③1,120(1基当たり) ④10,000、⑤700、⑥3,600	①477.5(1基当たり) ②1,200 ③2,320(1基当たり) ④12,000、⑤1,200、⑥7,200	

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供する廃ガス洗浄施設	
能	力	12,000 Nm ³ /h 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	7~11	7~11
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	1.2	3
	化学的酸素要求量 (mg/l)	1.2	3
	浮遊物質量 (mg/l)	10	20
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		90	150

種	類	医薬品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	①フィルタープレス 7 t/日 1基 ②フィルタープレス 6 t/日 1基	
工期等	工事着手予定年月日	既設	
	工事完成予定年月日	既設	
	使用開始予定年月日	許可後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	7~12	7~12
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10
	浮遊物質量 (mg/l)	①500、②300	①1,000、②500
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①290、②320	①360、②400

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	凝集沈殿処理施設
能	力	①4,800m ³ /日、②6,000m ³ /日
汚水等の処理方式		凝集沈殿
工期等	工事着手予定年月日	既設
	工事完成予定年月日	既設
	使用開始予定年月日	許可後
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用

処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①7~11 ②7~12	①7~11 ②7~12	①7~11 ②7~12	①7~11 ②7~12
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10	3	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	3	10	3	10
	浮遊物質 量 (mg/l)	500	1,000	20	①40、②30
	窒素含有量 (mg/l)	10	100	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5	0.3	5
	排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①2,094 ②2,129	①4,460 ②3,929	①2,094 ②2,129

種 類	中和処理施設①②③				
汚水等の処理方式	中和処理				
工 期 等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	許可後			
使用時間間隔及び1日当たりの 使用時間	連続24時間使用				
処理前 及び処 理後の 汚水等 の汚染 状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①7~12 ②7~12 ③7~11	①7~12 ②7~12 ③7~11	①6~8 ②5.8~8.6 ③6~8	①6~8 ②5.8~8.6 ③6~8
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	①②3 ③1.2	①②10 ③3	①②3 ③1.2	①②10 ③3
	化学的酸素要求量 (mg/l)	①②3 ③1.2	①②10 ③3	①②3 ③1.2	①②10 ③3
	浮遊物質 量 (mg/l)	①500 ②③20	①1,000 ②40、③30	①②20 ③10	①30、②25 ③20
	窒素含有量 (mg/l)	10	100	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5	0.3	5
	排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①2,550 ②9,273 ③13,600	①3,650 ②16,539 ③19,300	①2,550 ②9,273 ③13,600

(5) 排水の汚染状態及び量

排水	区 分 項 目	第 1 排 水 口	
		通 常	最 大

の汚染 状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/l)	1.9	10
	化学的酸素要求量 (mg/l)	1.9	10
	浮遊物質 量 (mg/l)	13	25
	窒素含有量 (mg/l)	10	100
	りん含有量 (mg/l)	0.3	5
排出水の量 (m ³ /日)	(変更前)24,279 (変更後)24,073	(変更前)37,159 (変更後)37,039	

他に排水口が2箇所（雨水専用）ある。

（備考）今回、生産設備の増強による特定施設の設置及び既設特定施設の廃止・使用方法の変更を行うものである。また、研究開発部を一体として取り扱うことに伴い、当該事業場の排水口として1箇所増加する。なお、今回の特定施設の設置等に伴い、排出水の汚染状態及び量並びに汚濁負荷量は減少する。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成19年10月12日から同年11月2日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

坂出市環境経済部環境交通課